

2022 AOTS 遠隔研修 KROP03 アメーバ経営研修

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）
協力：AOTS 同窓会

背景

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

「アメーバ経営研修（KROP05）」は、開発途上国在住の企業、団体の経営者・経営幹部、中上級管理者等を対象とした遠隔研修であり、アメーバ経営（従業員全員が一丸となって経営改善に取り組む手法）を学びたいと考えている参加者に適したコースです。

概要

いまだコロナ禍の影響が続く現在、ビジネスを取り巻く環境も予測が難しい状態が続いています。このような危機を企業が乗り越え、変革するための一つの経営手法としてアメーバ経営が挙げられます。

アメーバ経営は、京セラ株式会社名誉会長の稲盛和夫氏が会社経営の実体験から編み出した経営管理手法であり、経営理念を経営者と従業員で共有すること、そして会社経営は一部の経営幹部のみで行うものではなく、全従業員が関わる全員参加の経営を特徴としています。

そこで本研修では、開発途上国の企業、団体の経営者・経営幹部及び中・上級管理者を対象に、従業員のコミットを引き出す経営理念の浸透、経営者の現場重視の姿勢といったアメーバ経営の根幹をなす考え方について理解を深めます。また、従業員全員が理念を共有した上で、経営者意識を持ってコスト削減や売上拡大に取り組む経営手法の具体例を学び、参加者がアメーバ経営の考え方、手法を自社で運用し、危機においても経営を持続させ、経営改善に活かせるようになることを目指します。

ねらい

開発途上国の企業・団体の経営者、経営幹部、中上級管理者等が、以下の目標を達成できるようにします。

- 1) 講義及びディスカッションを通じて、アメーバ経営の概念を構成する特徴的な各要素およびアメーバ経営の根幹を支える経営理念について理解を深める。
- 2) 企業の各部門を採算部門とするか、非採算部門とするか、採算部門とする場合には収入をどのように定義するかを考え、アメーバ経営の仕組み上の特徴に関する理解を深める。
- 3) 講義及び演習を通じて、時間当たり採算表のメカニズムとPDCAサイクルに関する理解を深める。
- 4) 小グループでのディスカッションとグループ代表による発表を行い、今回の研修で得た気付きは何か、本国/自社で実行できるといったこと、実行が困難だと思ったことは何かを共有し、研修後の自社の経営改善に活かす。

日時

- 1) 2022年9月6日（火）14:00-17:00（日本時間）
- 2) 2022年9月13日（火）14:00-17:00（日本時間）
- 3) 2022年9月16日（金）14:00-17:00（日本時間）
- 4) 2022年9月20日（火）14:00-17:00（日本時間）

*4日間全てのプログラムへのご参加が必要です。

*ご参加地域での研修開始時間については、【Table1】各国時差表（対象ゾーン）で確認するか、チラシに記載のAOTS同窓会にお問い合わせください。

参加対象国

全開発途上国

※具体的な対象国名は【Table 2】対象国リストをご参照ください。

参加定員

40名

参加対象者

企業・団体の経営者、経営幹部、中・上級管理者等

[その他の参加要件]

*本研修の参加者は、本研修で定める業務内容や経験、職位以外に以下の基本要件を満たす必要があります。

- a) 原則として研修実施国に居住及び勤務をしている方
(日本人はご参加いただけません)
- b) 会社もしくは団体に所属する方
- c) 参加時の年齢が20歳以上の方
- d) 講師や他の参加者と積極的にディスカッションできる程度の高い英語力を有する方。
- e) 軍に籍を置いていない方
- f) 学生でない方

[注意]

※コンサルタントの方からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。ただし、条件つきで参加が可能な場合もあります。ご希望の方はお問い合わせください。

※日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。

※本研修は、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。

講義内容（予定）

1 日目: 講義&ディスカッション

「アメーバ経営とは何か? 概論」

- ①アメーバ経営誕生の背景
- ②仕組上の特徴
- ③運用上の特徴
- ④経営哲学との関わり
- ⑤報酬/評価制度との関わり
- ⑥ディスカッション

2 日目: 講義&演習

「アメーバ経営の仕組み」

- ①組織 一機能・組織・役割
- ②採算部門/非採算部門の決定
- ③部門間取引形態の決定
- ④部門間の価格決定
- ⑤演習

3日目：講義&演習

「アメーバ経営で使う経営道具」

- ①経営管理道具を作る
- ②採算表 -数値-
- ③アクションプランシート -行動施策

「アメーバ経営の運用(前半)」

- ①経営管理部門
- ②会議体
- ③PDCA サイクル活動(演習と共に解説)

4日目：講義&グループディスカッション&発表

「アメーバ経営の運用(後半)」

- ①VTR教材「Great Victory」視聴&解説
- ②マネジメントフィロソフィ
- ③報酬/評価制度との関わり

「振り返り」

◇ 規定を満たした本ウェビナーの参加者には、AOTS 修了証書が授与されます。

講師



山田 倫史(やまだ のりふみ)氏

京セラコミュニケーションシステム株式会社
コンサルティング事業本部 アメーバ経営コンサルティング事業部
コンサルタント

2002年京セラコミュニケーションシステム入社。以来顧客企業に対するアメーバ経営の導入・運用支援に一貫して従事。

国内・海外(中国・タイ・フィリピン)の株式会社、及び医療介護分野の法人に対し50社以上の導入経験を有する。

2018年より現職。現在は日本国内から海外法人に対するアメーバ経営導入の支援を行っている。

使用言語

講義は英語で行われます(日本語からの通訳)。

講義資料は英語で作成されます。

参加費

70US ドル 本セミナーは経済産業省の補助金により実施されます。

申込方法

申込書を添付し、締切日迄にチラシ記載の AOTS 同窓会の担当者宛にメールでお申込みください。AOTS 日本での応募締切日後、参加者選考が行われ、選定された参加者には AOTS 同窓会からメールでご連絡いたします。

期日までに参加費を AOTS 同窓会にお支払いください。

研修当日までに参加費をお支払いいただけない場合、参加資格が取り消されますのでご注意ください。

お住まいの国（地域）に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。

なお、選考は参加対象者に書かれている要件に基づき、総合的に判断いたします。申込状況によっては、本コースにご参加頂けない可能性があることをご了承ください。

*申込書は AOTS 同窓会からお受け取り下さい。

*AOTS 同窓会一覧につきましては下記をご参照ください。 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>

申込締切日

2022年8月16日（火）（日本時間）

使用ツール

Zoom ミーティング

- ◇ 参加者として選定された方には招待メールが送られます。招待メール内の指示に従い、研修へのご参加登録をお願いします。
- ◇ ご参加登録後、登録者には登録確認メールが届きます。メール本文に研修ご参加のためのリンクがありますので、当日はこのリンクをクリックして研修にご参加ください。
- ◇ ご招待メールが届かない場合は、ご応募の AOTS 同窓会迄ご連絡ください。

注意事項

本研修にお申込みいただく場合、事前に下記の注意事項をご一読ください。研修へ申し込みいただいた時点で、下記注意事項の内容を承諾いただいたものとします。

- ◇ 研修参加のために付与されるミーティング情報（リンク、番号、パスワード）は自らの責任で保管ください。無断で参加者以外の方に譲渡しないでください。
- ◇ 本研修は、外部サービス「Zoom」を使用して実施します。参加者はコンピュータ、Web カメラ及びマイク等、本サービスの利用に必要な機器を準備し、また通信環境が本研修の参加に支障がないことを確認したうえで研修に参加してください。
- ◇ なお、研修を受けるために必要な機器および通信環境等は、参加者の費用と責任において準備し維持するものとします。
- ◇ ご提供いただいた個人情報は、参加者の同意に基づき、講師、通訳等の研修実施の関係者に提供することがあります。また、ご提供いただいた登録情報及びその他の情報・データ等を、AOTS の裁量で、研修の提供及び運用、研修内容の改良及び向上、他研修プログラムの広報およびアンケート等の目的のために利用し、又は個人を特定できない形での統計的な情報として公開することがあります。

- ◇ AOTS が実施するアンケート調査に対し協力を要請した場合、参加者はこれに同意するものとします。
- ◇ 配布資料を無断で複製、編集、改変、配布、転載、または講義内容を撮影、録音することは、固くお断りいたします。受講に当たっては違反行為を行わない旨、誓約をしていただきます。
- ◇ 不可避の事故（戦争、暴動、労働争議、地震、暴風雨、火災、洪水、疫病の蔓延等）やネットワーク・機器トラブル等により、研修の実施が困難になった場合、AOTS は研修を中断・中止できるものとし、中断・中止した研修について AOTS は責任を負いません。

お問い合わせ

一般財団法人 海外産業人材育成協会
事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

電話：03-3888-8256

Fax：03-3888-8242

E-mail: webinar-kaikyo@aots.jp

【Table 1】 各国時差表（対象ゾーン）

※AOTS 同窓会のある国のみを記載しています

国（地域）	日本との時差
モンゴル（ウランバートル）	－1 時間
マレーシア	－1 時間
フィリピン	－1 時間
カンボジア	－2 時間
インドネシア（ジャカルタ）	－2 時間
タイ	－2 時間
ベトナム	－2 時間
ミャンマー	－2 時間30分
バングラデシュ	－3 時間
ネパール	－3 時間15分
インド	－3 時間30分
スリランカ	－3 時間30分
パキスタン	－4 時間
ジョージア	－5 時間
イラン	－5 時間30分(－4 時間30分)
エチオピア	－6 時間
ケニア	－6 時間
タンザニア	－6 時間
トルコ	－6 時間
エジプト	－7 時間
南アフリカ	－7 時間
スーダン	－7 時間
ザンビア	－7 時間
カメルーン	－8 時間
ナイジェリア	－8 時間
北マケドニア	－8 時間 (－7 時間)
ガーナ	－9 時間
アルゼンチン	－12 時間
ブラジル（サンパウロ・リオデジャネイロ）	－12 時間 (－11 時間)
ボリビア	－13 時間
パラグアイ	－13 時間 (－12 時間)
ベネズエラ	－13 時間
ペルー	－14 時間
メキシコ（メキシコシティ・モンテレイ）	－15 時間 (－14 時間)

【Table 2】 対象国リスト

参加者は以下の国に居住している必要があります。

アジア (24)	大洋州 (14)	中東 (9)	ヨーロッパ (10)
アフガニスタン	キリバス	アゼルバイジャン	アルバニア
イラン※ ¹	サモア	アルメニア	ウクライナ
インド	ソロモン諸島	イエメン	北マケドニア
インドネシア	ツバル	イラク	コソボ
ウズベキスタン	トケラウ	ジョージア	セルビア
カザフスタン	トンガ	シリア	トルコ
カンボジア	ナウル	パレスチナ	ベラルーシ
キルギス	ニウエ	ヨルダン	ボスニア・ヘルツェゴ ビナ
スリランカ	バヌアツ	レバノン	モルドバ
タイ	パプアニューギニア		モンテネグロ
タジキスタン	フィジー		
トルクメニスタン	マーシャル諸島		
ネパール	ミクロネシア		
パキスタン	ワリス・フツナ		
バングラデシュ			
東ティモール			
フィリピン			
ブータン			
ベトナム			
マレーシア			
ミャンマー			
モルディブ			
モンゴル			
ラオス			

アフリカ (54)		中南米 (27)	
アルジェリア	セントヘレナ島	アルゼンチン	ドミニカ共和国
アンゴラ	ソマリア	エクアドル	ニカラグア
ウガンダ	タンザニア	エルサルバドル	ハイチ
エジプト	チャド	ガイアナ	パナマ
エスワティニ	中央アフリカ	キューバ	パラグアイ
エチオピア	チュニジア	グアテマラ	ブラジル
エリトリア	トーゴ	グレナダ	ベネズエラ
ガーナ	ナイジェリア	コスタリカ	ベリーズ
カーボヴェルデ	ナミビア	コロンビア	ペルー
ガボン	ニジェール	ジャマイカ	ボリビア
カメルーン	ブルキナファソ	スリナム	ホンジュラス
ガンビア	ブルンジ	セントビンセント及び グレナディーン諸島	メキシコ
ギニア	ベナン	セントルシア	モントセラト
ギニアビサウ	ボツワナ	ドミニカ	
ケニア	マダガスカル		
コートジボワール	マラウィ		
コモロ	マリ		
コンゴ共和国	南アフリカ		
コンゴ民主共和国	南スーダン		
サントメ・プリンシペ	モザンビーク		
ザンビア	モーリシャス		
シエラレオネ	モーリタニア		
ジブチ	モロッコ		
ジンバブエ	リビア		
スーダン	リベリア		
赤道ギニア	ルワンダ		
セネガル	レソト		

※ イランは南アジア AOTS 同窓会連合の一員として中東ではなくアジア地域に分類します。

お住いの国に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。
 AOTS 同窓会一覧 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>